

「地域経済分析システム(RESAS:リーサス)」を活用した  
第6回政策立案ワークショップの開催について

平成28年2月19日

内閣官房 まち・ひと・しごと創生本部事務局

内閣官房(まち・ひと・しごと創生本部事務局)は、経済産業省の協力を得て、「地域経済分析システム(RESAS:リーサス)」を利活用している地方自治体に、産業・観光・人口分野の有識者を派遣し、RESAS を活用した政策立案等に関して自治体職員と議論を行うとともに、RESAS を用いた分析へのアドバイスを行うワークショップを開催しております。

2月24日には、三重県四日市において、三重県、同県津市、四日市市、松阪市、鈴鹿市、尾鷲市の1県5市合同による第6回目のワークショップを開催します。

この模様は、全国の自治体職員が RESAS を活用した政策立案等を行う際の参考となるよう、後日動画配信する予定です。

## 1. 開催趣旨

現在、地方自治体に取り組んでいる地方人口ビジョン及び地方版総合戦略の策定においては、自地域の現状・実態を正確に把握し、地域経済の強み・弱みなどの特性を踏まえることが重要です。すなわち、データに基づく目標・KPI(重要業績評価指標)の設定、PDCAサイクルの確立等が求められています。こうした地方自治体の取り組みを情報面から支援するため、内閣官房は、産業、農業、観光、人口動態などに関する“ビッグデータ”を集約し、可視化するシステムである RESAS を提供しております。

今後とも、地方自治体における政策立案等に RESAS を幅広く利活用いただくため、内閣官房は、地方自治体に産業・観光・人口の有識者を派遣し、RESAS を活用した政策立案等に関して自治体職員とのディスカッションを通じて、データ分析へのアドバイスを行うワークショップを開催しています。

ワークショップの模様は、後日、動画配信を行います。これにより、全国の自治体職員に RESAS を活用した政策立案等の知識・ノウハウの共有を図ります。

ワークショップは、昨年夏からほぼ月1回のペースで開催しており、今回の第6回目が年度内最後の開催となります。

## 2. 第6回ワークショップ概要

(1)日時 : 平成28年2月24日(水) 14:00~18:00

(2)場所 : 高度部材イノベーションセンターAMIC(三重県四日市市)

※三重県、同県津市、四日市市、松阪市、鈴鹿市、尾鷲市の1県5市合同開催

(3)テーマ: 「産業分析」

(4)有識者: 松原 宏氏(東京大学大学院総合文化研究科 教授)

※現地での取材をご希望のプレスの方は、内閣官房までご相談ください。

以上

【 ワークショップの内容、取材についての問い合わせ 】

内閣官房 まち・ひと・しごと創生本部事務局 担当 小西、堀、大村

電話:03-3581-4541